

石崎川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進～

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、石崎川水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、あらゆる関係者の協働により流域における浸水被害の軽減を図る。

位置図



石崎川水系

ため池の改修

実施後



森林の整備(間伐)



砂防ダム整備



河川改修



■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【洪水氾濫対策】

- ・河川改修（護岸整備、橋梁架替等）
- ・河道掘削、樹木伐採等
- ・農業用河川工作物（可動堰）の撤去
- ・海岸保全施設の整備、掘削土砂の活用

【土砂災害対策】

- ・砂防ダムの整備等
- 【森林の整備・保全、治山施設の整備】
- ・下刈り・間伐・再造林、水源林造成、治山ダム、山腹工等
- 【流域の雨水貯留機能の向上】
- ・ため池の改修、土砂浚渫等
- ・ほ場整備等

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

【リスク情報の提供・充実】

- ・洪水浸水想定区域図の作成・データの提供等
- ・洪水ハザードマップの作成等
- ・マイ防災マップ・マイタイムラインづくりの推進等
- ・ため池ハザードマップの周知等
- ・水位計・監視カメラの設置、防災情報の提供等

【防災・避難体制の強化】

- ・防災士養成研修の実施等
- ・ハザードマップやタイムラインを活用した防災訓練の実施・支援等
- ・要配慮者利用施設における避難確保計画の策定支援等
- ・防災情報の共有

【防災学習・啓発の推進】

- ・出前講座・防災学習の実施（防災の日・防災週間）等
- ・小学校等と連携した防災学習の推進による水防災意識の醸成等

【早期復旧・復興への備え】

- ・樋門・樋管等の確実かつ効率的な運用を行うための検証等
- ・新たな洪水浸水想定区域図を踏まえ、水防倉庫やアクセス路の見直し等
- ・公共施設・ライフライン等の機能維持対策の検討等

■ 被害対象を減少させるための対策

【リスクの低いエリアへ誘導／住まい方の工夫】

- ・災害リスクを考慮した立地適正化計画の策定

【まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実】

- ・土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化



防災士による出前講座

新名爪川

河道掘削

■ グリーンインフラの取組

※別紙「流域治水とグリーンインフラの連携」を参照

※ 具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

【この地図を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。 測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R3JHf151】

石崎川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進～

- 石崎川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、県・市等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する【短期】

・石崎川本川における浸水被害を未然に防ぐため、土砂堆積の著しい箇所への河道掘削を実施することで、水位低下を図る。
支川においても、土砂堆積状況を注視しながら、必要に応じて河道掘削を実施する。

【短期～中長期】

- ・石崎川本川上流部及び支川の御手洗川・野田川においては、河道が狭く、流下能力不足により浸水被害が発生する恐れがあることから、河川改修を継続的に実施することで、早期に地域の安全性の向上を図る。
- ・石崎川流域における荒廃地域の保全を行うとともに、下流河川の河床上昇を防ぎ、土砂流出による災害から人命等を守ることを目的として砂防ダムの整備を実施する。
- ・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進する。
- ・今後の人口減少、少子超高齢化社会の到来を見据え、多様な都市機能を各拠点に集約するとともに、災害リスクの高い区域を「居住誘導区域」から除外し、緩やかな居住区域の誘導を図る。また、宮崎市独自の「防災対策推進区域」を設定することで、防災・減災対策の推進や災害リスクを周知する。
- ・洪水浸水想定区域図の未作成河川における洪水浸水想定区域図作成及びハザードマップの整備による防災情報の充実を図る。

■ 河川対策 (約 10 億円)
■ 砂防対策 (約 4 億円)

ロードマップ（令和6年度時点）

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
浸水リスクの低減を図るための対策	洪水の危険対策	宮崎県、宮崎市	河川改修(護岸整備・河道掘削等)		
		宮崎県	河道掘削・砂防対策等		
		宮崎市	農業用河川(佐賀川・同前川)の改修		
	土砂災害対策	宮崎県	砂防ダムの整備等		
	森林の整備・保全、治山崩壊の防止	宮崎県、宮崎市	下流部・御手洗川・野田川・水害発生地・治山ダム・山腹工等		
災害リスクの低減を図るための対策	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	ため池の改修・土砂災害等		
		宮崎市	堤防整備・農業用ため池整備等		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	災害リスクを考慮した土地利用計画の策定		
東西の縦断・早期復旧・復興のための対策	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	洪水浸水想定区域図の作成・データの提供等		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	洪水ハザードマップの作成等		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	マイ防災マップ/マイタイムラインの推進等		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	ため池ハザードマップの策定等		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	水防計画・監視カメラの設置・防災情報の提供等		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	防災士養成研修の実施等		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	ハザードマップやタイムラインを活用した防災訓練の実施・支援等		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	新たな洪水浸水想定区域図を踏まえた避難所・避難場所の選定等		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	要配慮者利用施設における避難確保計画の策定及び防災訓練等の実施等		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	防災情報の共有		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	出前講座・防災学習の実施(防災の日・防災週間)等		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	教育委員会・小学校等と連携した防災学習の推進による防災意識の醸成等		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	既存の植門・植竹・排水施設等の廃棄かつ効率的な運用を行うための施設・体制の整備等		
	災害リスクの低減を図るための対策	宮崎市	新たな洪水浸水想定区域図を踏まえ、水防倉庫やアクセス路の整備等		
グリーンインフラの取組	洪水対策に関する自然環境づくり	宮崎市	公共施設・ライフライン等の機能維持対策の検討等		
	自然環境の保全・回復などの自然再生	宮崎市	生物の多様な生態・生育・繁殖環境の保全・創出(瀬・淵・河原・ワンド等の保全)		
	自然環境の保全・回復などの自然再生	宮崎市	河川敷の保全・創出		
	自然環境の保全・回復などの自然再生	宮崎市	湿地等の貴重な自然環境の保全		
	自然環境の保全・回復などの自然再生	宮崎市	生物の多様な生態・生育・繁殖環境の保全・創出		
	自然環境の保全・回復などの自然再生	宮崎市	川と自然とふれあえる楽しみやすい河川空間の維持		
自然環境の保全・回復などの自然再生	自然環境の保全・回復などの自然再生	宮崎市	水辺空間のレジャー等の利用		
	自然環境の保全・回復などの自然再生	宮崎市	小中学生や市民団体等による環境学習		

※ 具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。